

日興ロックフェラー・ グローバル・エクイティ・ファンド

ロックフェラー社の銘柄選択の着眼点

※ロックフェラーは、ロックフェラー・アンド・カンパニー・インクのサービス商標であり、認可を得た上で使用しています。

「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」は、2015年6月23日に運用を開始いたしました。本資料では、当ファンドの主な投資対象である「世界株式アクティブマザーファンド」の2015年7月3日現在のポートフォリオに基づき、組入上位銘柄について、当ファンドの投資顧問会社であるロックフェラー・アンド・カンパニー・インク(以下、ロックフェラー社)の着眼点をご紹介します。

マザーファンドの組入上位銘柄

(組入銘柄数:60銘柄)

	銘柄名	国名	セクター	比率	本資料での ご紹介
1	グーグル	米国	情報技術	3.3%	★
2	INGグループ	オランダ	金融	3.1%	★
3	ウェルズ・ファーゴ	米国	金融	2.9%	★
4	韓国電力公社	韓国	公益事業	2.8%	-
5	JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	米国	金融	2.8%	-
6	日本電信電話	日本	電気通信サービス	2.7%	-
7	ノバルティス	スイス	ヘルスケア	2.7%	★
8	キャピタル・ワン・ファイナンシャル	米国	金融	2.6%	-
9	マイクロソフト	米国	情報技術	2.6%	-
10	ロイヤル・カリビアン・クルーズ	米国	一般消費財・サービス	2.4%	★

(2015年7月3日時点)

※上記は、当ファンドの主な投資対象である「世界株式アクティブマザーファンド」の状況です。
 ※比率は組入株式時価総額比です。
 ※セクター名は世界産業分類基準(GICS)の10分類に基づきます。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

グーグル



米国
 <セクター>
 情報技術

<株価>
 520.51米ドル

<時価総額>
 44兆円

(株価、時価総額ともに2015年6月末時点)

<ロックフェラー社の着眼点>

- 世界最大手のオンライン情報サービスプロバイダーです。主力の検索エンジンに加え、携帯端末のOS、オンライン動画、地図、電子メール、クラウドコンピューティングの分野において優れた製品を提供しています。現在、オンライン検索エンジンのマーケットリーダーであるほか、携帯端末のOSでも圧倒的なマーケットシェアを誇ります。
- バリュエーションから見て、魅力的な株価水準にあると判断されるほか、経費面において改善の余地は大きいとみられ、潜在的にはEPS(一株当たり利益)が大きく伸びる可能性があると考えました。

ご参考

IT企業の中でも、M&A(合併・買収)に積極的なことで有名なグーグルですが、近年ではロボット関連企業のM&Aが相次いでおり、今後のロボット技術分野での活躍が注目されています。

グーグルが過去に買収したロボット関連企業例

企業名	国名	事業概要
SCHAFT(シャフト)	日本	東京大学発のベンチャー、ヒト型ロボットの開発
インダストリアル・パーセプション	米国	産業用のロボットアームの開発
ポストン・ダイナミクス	米国	4足歩行ロボットの開発
ポット&ドリー	米国	ロボットカメラの開発
ディープマインド・テクノロジーズ	英国	人工知能開発

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

INGグループ



オランダ
 <セクター>
 金融

<株価>
 14.81ユーロ

<時価総額>
 8兆円

(株価、時価総額ともに2015年6月末時点)

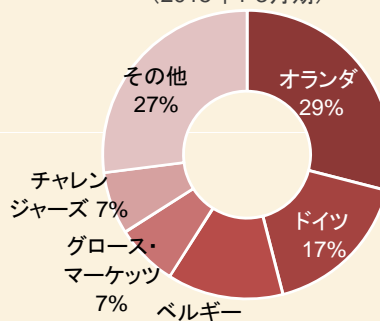
<ロックフェラー社の着眼点>

- 欧州大陸で事業を展開する商業・リテール銀行です。同行は、世界的な金融危機の際に受けたオランダ当局からの支援の見返りとして、保険事業を売却するなど、ここ数年間で大幅な事業再構築を行なってきました。その結果、商業銀行業務とリテール銀行業務に注力するようになっています。
- 欧州の銀行の中で強固なバランスシートを持つ銀行であることとオランダ経済が回復していることを考慮すると、収益力は魅力的な水準になると予想しています。

ご参考

INGグループの税引前収益の主な地域別内訳

(2015年1-3月期)



グロース・マーケット: ポーランド、ルーマニア、トルコなど
 チャレンジャー: オーストラリア、フランス、イタリア、スペインなど
 その他: 英国、米州、アジア、その他の中東欧

出所: INGグループ

時価総額の円換算レート: 1米ドル=122.50円、1ユーロ=136.57円(2015年6月末時点)

※セクター名は世界産業分類基準(GICS)の10分類に基づきます。

上記は、情報提供を目的として2015年7月3日時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ロックフェラー社の着眼点を日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、上記見解は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ウェルズ・ファーゴ



米国
＜セクター＞
金融

＜株価＞
56.24米ドル
(株価、時価総額ともに2015年6月末時点)

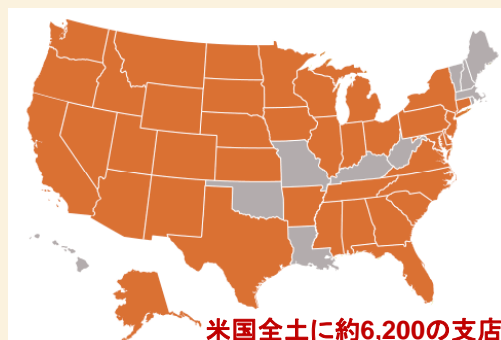
＜時価総額＞
35兆円

＜ロックフェラー社の着眼点＞

- 同社は、商業銀行業務に重点を置いた銀行として、米国の中でも際立っています。長期にわたり、利益率が業界平均を上回っていることや優良資産を多く保有することも特徴です。
- 米国内に巨大な支店網を有する同社は、評判の良さと、低コストの預金基盤によって、米国景気が回復軌道を辿る中で、利上げの恩恵を享受するとみられ、更なる成長機会を捉えると見込みました。
- 強固な財務状況と利益率の良さなどを背景に、株主還元の拡大などが期待されます。

ご参考

ウェルズ・ファーゴの銀行(支店)・ATMは米国全土をほぼカバー



米国全土に約6,200の支店

上記オレンジ色の部分が銀行(支店)・ATMのある地域を示します。

出所:ウェルズ・ファーゴWEBサイト

ノバルティス

スイス



＜セクター＞
ヘルスケア

＜株価＞
98.34米ドル(ADR)

＜時価総額＞
32兆円

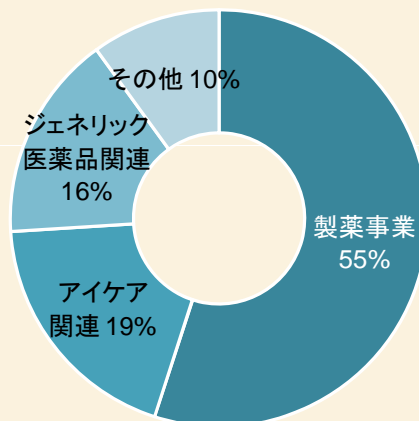
(株価、時価総額ともに2015年6月末時点)

＜ロックフェラー社の着眼点＞

- 同社は、スイスを本拠とする製薬会社で、品揃えは新薬、ジェネリック医薬品、検査薬および消費者用アイケア製品と多岐にわたります。
- 研究開発に重点を置き、充実した産学協同体制によって、同社はテーラーメイド(患者の遺伝体質に合わせた)医薬品とがん免疫療法におけるテクノロジー・リーダーとなっています。

ご参考

ノバルティスの2014年の部門別売上



出所:ノバルティス

時価総額の円換算レート:1米ドル=122.50円(2015年6月末時点)

※セクター名は世界産業分類基準(GICS)の10分類に基づきます。

上記は、情報提供を目的として2015年7月3日時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ロックフェラー社の着眼点を日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、上記見解は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ロイヤル・カリビアン・クルーズ



米国

<セクター>
一般消費材・サービス

<株価>
78.69米ドル
(株価、時価総額ともに2015年6月末時点)

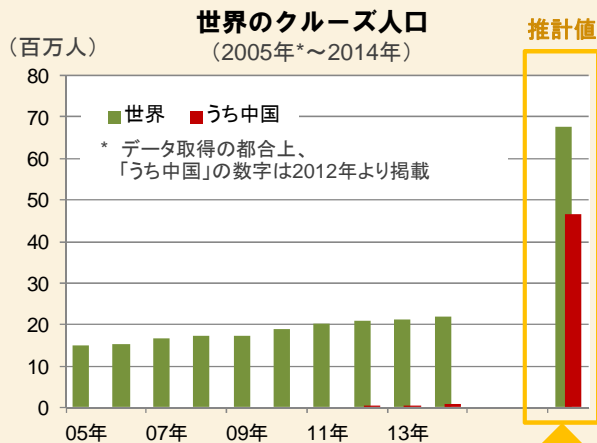
<時価総額>
2兆円

<ロックフェラー社の着眼点>

- 同社は、世界で2番目に大きなクルーズ客船運航会社であり、世界で25%近い市場シェアがあります。
- 同社は、観光需要の増加、および先進国の高齢化に伴う船旅嗜好の拡大といった、長期トレンドの恩恵を受けると見込まれます。クルーズ客船の客室数は世界のホテルの客室供給の1%足らずであり、依然として、クルージングは旅行・レジャーの選択肢としてはまだまだ浸透しているとは言えない状況です。ただし、仮に、中国において、クルージング旅行の浸透率が現在の北米水準に達した場合、世界のクルーズ市場は約3倍になると見込まれます。
- 米国とキューバの外交関係の更なる進展により、米国との渡航が増えるようであれば、ホテル・インフラの充実の遅れなどを理由に、既存のカリブ海クルーズの旅程にキューバ寄港を高い単価で組み込むことが可能になるとみられ、同社のようなクルーズ会社は大きな恩恵を受けると考えられます。

※セクター名は世界産業分類基準(GICS)の10分類に基づきます。

ご参考



中国におけるクルージング旅行の浸透率 (2014年:0.05%)が北米水準(2014年:3.4%)に達した場合の推計値
(2014年のクルーズ人口と2014年の中国の人口をもとに算出)

ロックフェラー社からの情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

時価総額の円換算レート:1米ドル=122.50円(2015年6月末時点)



上記は、情報提供を目的として2015年7月3日時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ロックフェラー社の着眼点を日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、上記見解は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。

※グラフ・データは過去のものおよび推計であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

1 世界の株式を投資対象とし、国や地域にとらわれず、魅力的と判断されるテーマや銘柄を広く追求します。

2 富裕層の資産運用で実績を積み重ねてきたロックフェラー社が運用を担当します。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

お申込みに際しての留意事項①

■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク

株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

流動性リスク

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

信用リスク

投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト(債務不履行)や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

為替変動リスク

外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

(次ページに続きます)

お申込みに際しての留意事項②

■ リスク情報(続き)

(前ページより続きます)

有価証券の貸付などにおけるリスク

有価証券の貸付行為などにおいては、取引相手先リスク(取引の相手方の倒産などにより貸付契約が不履行になったり、契約が解除されたりするリスク)を伴ない、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。貸付契約が不履行や契約解除の事態を受けて、貸付契約に基づく担保金を用いて清算手続きを行なう場合においても、買戻しを行なう際に、市場の時価変動などにより調達コストが担保金を上回る可能性もあり、不足金額をファンドが負担することにより、その結果ファンドに損害が発生する恐れがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様にご帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などをSMBC日興証券よりお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。お客様ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会
投資顧問会社	ロックフェラー・アンド・カンパニー・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
販売会社	SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お 申 込 め ち

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	<p>分配金再投資コース (新規購入時)10万円以上1円単位 (追加購入時)1万円以上1円単位</p> <p>分配金受取りコース (新規購入時)10万口以上1万口単位 (追加購入時)1万口単位</p> <p>※別に定める場合はこの限りではありません。</p>
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	<p>購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。</p> <p>※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。</p>
信託期間	2025年5月20日まで(2015年6月23日設定)
決算日	毎年5月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	<p>毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。</p> <p>※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <p>※原則として、収益分配金は税金を差し引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。再投資を停止し、分配金のお受取りをご希望される場合はお申し出ください。分配金のお受取りをご希望される場合、SMBC日興証券の定める所定の日よりお支払いいたします。</p>
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	<p>換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、換金請求の受付は行ないません。</p> <p>※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。</p>
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
課税関係	<p>原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。</p> <p>※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。</p> <p>※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。</p> <p>※配当控除の適用はありません。</p> <p>※益金不算入制度は適用されません。</p>

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

<p>購入時 手数料</p>	<p>SMBC日興証券での購入時手数料率は以下の通りです。 購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて得た額です。購入時手数料率はお申込金額に応じて下記のように変わります。 (お申込金額はお申込代金に購入時手数料(税込)を加えて得た額です。)</p> <p>1億円未満…………… 3.24%(税抜3.00%) 1億円以上5億円未満…………… 1.62%(税抜1.50%) 5億円以上10億円未満…………… 0.81%(税抜0.75%) 10億円以上…………… 0.54%(税抜0.50%)</p> <p>※別に定める場合はこの限りではありません。</p> <p>【ご注意ください】</p> <p><分配金受取りコースの購入時手数料> 購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば100万口の口数指定でご購入いただく場合、1万口当たり基準価額が10,000円、購入時手数料率が3.24%(税込)とすると、 購入時手数料=100万口×10,000円÷10,000×3.24%=32,400円となり、 合計1,032,400円をお支払いいただくこととなります。</p> <p><分配金再投資コースの購入時手数料> 購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば、お支払いいただく金額が100万円の場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当該投資信託のご購入金額となるものではありません。</p>
<p>換金手数料</p>	<p>ありません。</p>
<p>信託財産 留保額</p>	<p>ありません。</p>

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

<p>信託報酬</p>	<p>純資産総額に対して年率1.7064%(税抜1.58%)を乗じて得た額</p>
<p>その他費用</p>	<p>目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</p> <p>組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。</p> <p>※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。</p>

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。